

頭頸部 腫瘍外来 とは？

頭頸部外来とは、耳鼻咽喉科領域における腫瘍性疾患を扱う外来です。耳鼻咽喉科領域における主な腫瘍性疾患には、上顎癌、喉頭癌、咽頭癌、舌癌、甲状腺癌、耳下腺癌などがあります。

腫瘍性疾患治療の第一のポイントは早期発見、早期治療になります。それらのことを念頭において隨時必要な検査を行いながら、定期的にファイバースコープ、顕微鏡などによる診察などをさせていただきます。

そういう診察・検査を経て、できる限り患者さん、時にはご家族をまじえて現在の病状、考えられる治療等について丁寧にご説明し、相談しながら納得したうえでより良い方針を決めております。

受診の流れ

耳鼻科
外来受診

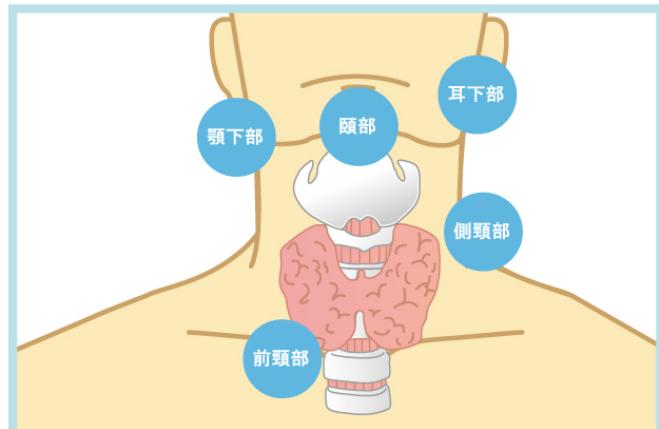
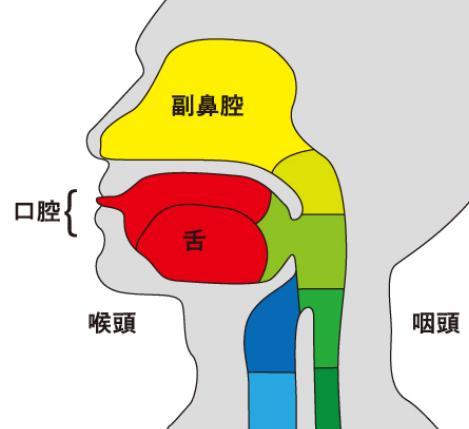
腫瘍外来に
必要な検査

腫瘍外来
受診

腫瘍外来
予約

頭頸部の構造と 腫瘍の種類

頭頸部の構造



{頭頸部腫瘍の種類 }

- [耳] 聽器癌など
- [鼻・副鼻腔] 鼻・副鼻腔癌、上顎癌など
- [口腔] 舌癌、口腔底癌など
- [咽頭] 上咽頭癌、中咽頭癌、下咽頭癌など
- [喉頭] 喉頭癌など
- [頸部] 甲状腺癌、原発不明癌など
- [唾液腺] 耳下腺癌、頸下腺癌など
- [その他] 食道癌など

検査機器



腫瘍性病変の早期発見に
欠かせない画像診断装置

左上: 16列マルチスライス CT
右上: 超音波診断装置
下: 透視撮影装置

外来 診療室



頭頸部 腫瘍外来



入院病棟



電子 ファイバー

内視鏡検査では、病変部分の隆起、表面模様などの形状や色調の微妙な変化を読み取ることが重要になります。当院で使用している2台の電子内視鏡システムは、優れた解像力に加え、適切な波長を選択することで、より見やすい画像を構築し、医師の診断を補助します。

当院では、医師用と患者さん用にモニターを設けることにより、実際の画像を見ながら説明しております。



頭頸部腫瘍外来

予約制

第2・第4月曜日
医師 浅野 勝士

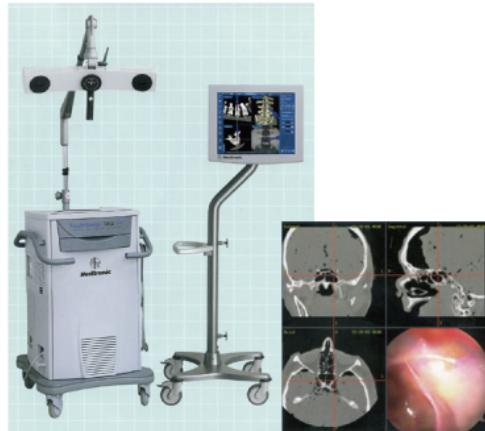
午後 / 14:30 ~ 17:30
TEL. 011-894-7003

手術室 及び 手術機器

手術 ナビゲーション

このシステムを使用すると、車のナビと同様にコンピュータ画面に映し出された骨格と、実際の手術している所を見比べながら、手術をすることができます。

これにより、従来に比べ安全で確実な手術を行うことが可能になりました。このシステムの導入は単科の耳鼻咽喉科病院としては、全道で初であり全国的に見ても、あまり例がありません。



手術室

マイクロ顕微鏡



CO₂ レーザー



超音波凝固切開装置（ハーモニック）

その他 医療機器

